

# 北海道胆振東部地震 活動報告

## DMAT班・救護班(第1班、第2班)

盛岡赤十字病院 医療社会事業部



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

# 北海道胆振東部地震概要及び被害状況

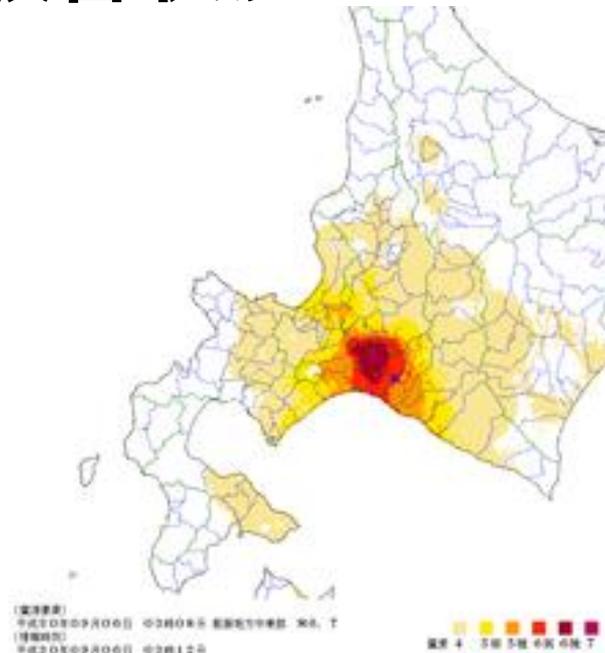
発生日時：平成30年9月6日3時7分頃

震央地点：北海道胆振地方中東部

(北緯42.7度、東経142.0度)

震源深さ：約37キロ(暫定値)

規模：マグニチュード6.7(暫定値)



人的被害	
死者	41名
負傷者 (重傷)	15名
(軽傷)	674名
計	730名

建物等被害	
全壊	186棟
半壊	539棟
一部損壊	5,034棟
計	5,759棟

**震度7** 厚真町

**震度6強** 安平町、むかわ町

**震度6弱** 札幌市東区、千歳市、日高町、平取町

(消防庁災害対策本部資料 2018年9月25日現在)

(気象庁発表 震度分布)

# 日本赤十字社における救護等の活動

日本赤十字社では、北海道庁からの被害情報をもとに、特に被害の大きい厚真町を中心にアセスメントを行い、災害対策本部からの要請を受け、救護班やDMAT(災害派遣医療チーム)を派遣し、保健医療ニーズの調査や巡回診療等を行いました。地元医療機関が再開し、医療ニーズが減少してきたことから、DMAT は、9月11日をもって活動を終了し、救護班及び日赤災害医療コーディネートチームについては、地元医療機関等への引継ぎを行い9月20日に活動を終了しました。

## <体制>

9月6日から現地災害対策本部を設置し、救護活動を実施

ブロック	体制	支部名
第1ブロック	支部災害対策本部設置 現地災害対策本部設置	北海道支部
	第1次救護体制	宮城県支部
第2ブロック	第1次救護体制	東京都支部
本社	第2次救護体制	—

(日本赤十字社 災害救護速報より)

# 日本赤十字社における対応の概要

## <活動実績>

救護班、災害医療コーディネートチーム、こころのケア班、支援活動の派遣班数

ブロック	支部	班数	ブロック	支部	班数
第1ブロック	北海道支部	38	第2ブロック	茨城県支部	1
	青森県支部	3		栃木県支部	2
	岩手県支部	3		群馬県支部	2
	宮城県支部	9		埼玉県支部	2
	秋田県支部	3		千葉県支部	1
	山形県支部	2		東京都支部	2
	福島県支部	4		神奈川県支部	1
本社	—	15		新潟県支部	1
					計 89 班

(9月28日現在 活動中を除く)

その他に救援物資の配布・ボランティア・義援金の受付等の活動を実施

## 盛岡赤十字病院における救護等の活動

### 派遣期間

DMA T班 平成30年9月 6日(木) ~ 9月 9日(日)

救護班第1班 平成30年9月 8日(土) ~ 9月11日(火)

救護班第2班 平成30年9月13日(木) ~ 9月15日(土)

※ただし、主事は16日(日)まで

こころのケア班 平成30年9月17日(月) ~ 9月20日(木)

こころのケア調整班 平成30年9月27日(木) ~ 10月 1日(月)

派遣先 北海道厚真町他

# 【DMAT班】

班名：盛岡赤十字病院 DMAT班

活動期間：平成30年9月6日～9月9日 ※移動を含む

## 派遣人員

班長	医師	外科副部長	石橋	正久
要員	看護師長	B3病棟看護師長	高柳	明子
	看護師	手術室係長	赤川	理佳
	主事	医療社会事業部主事	佐々木	康洋
	主事	岩手県支部	石橋	峻

## 【DMAT班出動までの経過】

平成30年9月6日（地震発生当日）

14:18 厚生労働省DMAT事務局より、派遣要請都道府県に対して「東北ブロック管内DMAT」の派遣要請あり

※派遣にあたっては、**患者搬送可能な車両での参集**が条件

15:56 厚生労働省DMAT事務局より、東胆振活動拠点本部（苫小牧市立病院）及び札幌医療圏活動拠点本部（札幌医科大学付属病院）を参集場所とする旨の通達

16:40 県庁医療政策室より、DMAT事務局により北海道への移動用フェリーを確保した旨の連絡あり。「医大、大船渡、宮古、中部、日赤」の各チームは22時に青森港発のフェリーへの乗船指示を受ける

18:00 青森県DMAT調整本部より、フェリー乗船時間変更の旨の連絡を受ける  
9/7早朝2:40の出発に変更 津軽海峡フェリー（青森→函館）

## 【厚生労働省DMAT事務局からの派遣要請に応じて 発災初日に東北から出動したDMATチーム一覧】

### ＜秋田県＞

秋田日赤、秋田大、秋田能研、大館市立、市立角館、  
秋田市立 計6チーム

### ＜岩手県＞

**盛岡日赤**、岩手県立中央、岩手県立中部、岩手県立宮古、  
岩手医大 計5チーム

### ＜宮城県＞

石巻日赤、仙台医療センター、東北医科薬科 計3チーム

東北3県で計14チームが派遣された

# 【発災後の道内における医療機関被害とDMAT派遣状況】（厚生労働省発表データ）



■ 入院病棟倒壊  
 ■ 停電  
 ■ 水使用不可  
 ■ 医療ガス使用不可  
 — DMAT班活動状況

# 活動概要(派遣1日目)

9月6日(木曜日)20:30~24:00

- 病院出発
- 盛岡市から青森市まで移動(2時間10分)
- 青森フェリーターミナルまで移動(30分)
- 津軽海峡フェリー乗船
  - ・青森港 2:40発 函館港 6:20着



## 救急車内の様子



## 青森フェリーターミナル



・患者搬送可能な車両での参集が必要なことから、当院の救急車へ班員5名、医療資機材、個人装備、食料などが積み込まれ社内はすし詰め状態となった。

・DMAT事務局が手配したフェリーに乗り込むため、東北から参集したDMATチームが青森フェリーターミナルへ集合した。

## 活動概要(派遣2日目)

9月7日(金曜日)6:30~24:00



- 函館から苫小牧市まで移動(4時間)
- DMAT災害拠点本部へ到着報告(苫小牧市立病院)
- 追分町まで移動(1時間)
- 追分町で活動(追分菊池病院調査、追分公民館調査)
- 厚真町まで移動(1時間)
- 厚真町災害対策本部へ到着報告
- 厚真町災害対策本部要員活動(6時間)
- 厚真町総合福祉センター内の応急救護所活動(3時間)

苫小牧市立病院

苫小牧DMAT災害拠点本部



【DMAT災害拠点本部指示： 追分菊池病院の状況確認及びEMISへの情報登録】

- ・震源地に近く電話不通、EMISの「緊急時入力」も未入力であり状況不明
- ・追分菊池病院は、苫小牧市立病院から約40キロメートル

## 追分町 追分菊池病院



### 【追分菊池病院の状況】

- ・病院の外壁に損傷を認める
- ・ライフラインは電気のみ良好、水は追分町の給水車から補給している
- ・入院患者は23名、重症患者は無し
- ・外来診療も継続中、ただし重症患者の受入れは不可
- ・中程度の患者であれば7名程度の受入れ可能
- ・本日の外来患者は40名程度(昨日は20~30名程度)
- ・外来患者の受診理由は、ケガの処置、投薬、点滴など
- ・薬剤等の備蓄は2~3日分
- ・薬、食料、燃料など供給の見込みは立っていない



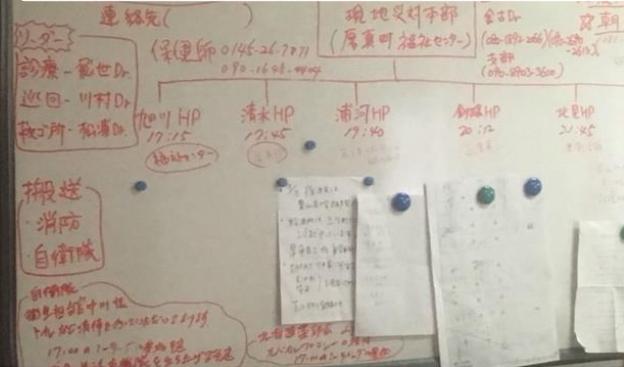
## 追分町 追分公民館（避難所）



### 【追分公民館の状況】

- ・公民館前の駐車場では、町の給水車により水が供給されている
- ・避難所は、町の職員により運営
- ・避難所には28名の要支援者を受け入れている（全員自立可能）
- ・段ボールベッドの供給を待っており未到着（本部を通じて道庁へ依頼）
- ・携帯電話など通信の状況は非常に悪い（ほとんどアンテナが立たない）

# 厚真町 厚真町災害対策本部



- ・施設内は、停電及び断水中、自衛隊が水の供給を行っている
- ・初回の全体ミーティングでは各班からの報告に2時間を要した



## 厚真町総合福祉センター内救護所



- ・厚真町総合福祉センターの1階に開設している応急救護所の支援に入る
- ・4時間交替のローテーションへ加わる。盛岡班は21時から24時までを担当

# 活動概要(派遣3日目)

9月8日(土曜日)6:30~24:00

- 厚真町から苫小牧市まで移動(1時間30分)
- DMAT災害拠点本部へ到着報告(苫小牧市立病院)
- DMAT災害拠点本部日赤連絡調整員活動(11時間)
- 苫小牧フェリーターミナルまで移動(30分)
- 八戸シルバーフェリー乗船
  - ・苫小牧港 23:59発 八戸港 7:30着

## 苫小牧DMAT災害拠点本部



### 【日赤救護班等との情報連絡調整員として活動】

- ・穂別地区の避難所アセスメント(EMISへの入力を含む)の対応調整
- ・避難所におけるストーマ利用者の把握
- ・JSPEEDアプリでの入力促進(応急救護所で扱う患者カルテ情報)
- ・外部支援組織などへの避難者情報の提供
- ・全体ミーティングでの意見交換

厚真町内の状況



## 活動概要(派遣4日目)

9月9日(日曜日)7:30~11:00

- 八戸市から盛岡赤十字病院まで移動(2時間30分)
- 病院帰還

# 【救護班第1班】

班名：盛岡赤十字病院 救護班第1班

活動期間：平成30年9月8日～9月11日 ※移動を含む

## 派遣人員

班長	医師	外科副部長	有末	篤弘
要員	看護師長	B5病棟係長	鎌田	由美
	看護師	B4病棟係長	下屋敷	義郎
	看護師	産科病棟助産師	若松	菜々子
	薬剤師	薬剤師	福田	健二
	主事	企画管理課係長	小笠原	朋芳
	主事	総務課主事	佐々木	崇太

# 活動概要

- 9月8日(土曜日) 移動日
- 9月9日(日曜日) 厚真町総合福祉センター内救護所運営(17時～1時)  
11名診療
- 9月10日(月曜日) 厚真町の厚南会館・上厚真小学校の巡回
- ・厚南会館 2名診療  
ダンボールベッド45個、高齢者用に仮設洋式トイレ要望を受ける
  - ・上厚真小学校 2名診療  
掃除用具・汚物用ゴミ箱の要望を受ける
- 9月11日(火曜日) 厚南会館・上厚真小学校の巡回
- ・厚南会館 2名診療  
衛生環境・DVT対策の指導  
感冒症状増加、うがい薬配布・手指消毒液要望を受ける
  - ・上厚真小学校 2名診療  
ペーパータオル・女性用生理用品要望を受ける  
救急セットの市販薬について期限切れあり  
職員の疲労が見られる



## 9月8日(土曜日) 移動日



病院前出発



苫小牧市立病院到着



DMAT班と情報交換



厚真町総合福祉センター到着

# 9月9日(日曜日) 厚真町総合福祉センター内救護所活動 (17時~1時) 11名診療



旭川日赤から引継ぎ



救護所活動

## 9月10日(月曜日) 厚真町厚南会館・上厚真小学校 巡回



- ・厚南会館 2名診療、ダンボールベッド45個、高齢者用に仮設洋式トイレの要望あり
- ・上厚真小学校 2名診療、掃除用具・汚物用ゴミ箱の要望あり

## 9月11日(火曜日) 厚真町厚南会館・上厚真小学校 巡回



- 厚南会館 2名診療、衛生環境・DVT対策の指導  
感冒症状増加、うがい薬配布・手指消毒液
- 上厚真小学校 2名診療・ペーパータオル・女性用生理用品  
救急セットの市販薬について期限切れあり、職員の疲労が見られる

## 【救護班第2班】

班名：盛岡赤十字病院 救護班第2班

活動期間：平成30年9月13日～9月15日、16日 ※移動を含む

### 派遣人員

班長	医師	外科副部長	高橋	正統
要員	看護師長	手術室係長	今村	妹子
	看護師	B3病棟看護師	生内	秋子
	看護師	外来看護師	榎	健志
	薬剤師	薬剤師	丹代	恭太
	主事	総務課係長	生内	正悦
	主事	血液センター主事	戸田	健

## 主な活動日程

9月13日 (木)	9月14日 (金)	9月15日 (土)
7:15 病院出発	8:30 本部全体会議	8:30 本部全体会議
11:50 現地災対本部到着	9:00 エリアミーティング	9:00 エリアミーティング
12:10 引継ぎ (みなと日赤)	10:00 避難所巡回診療	9:30 避難所巡回診療
14:00 避難所視察 (厚南会館、上厚真小学校)	(厚南会館、上厚真小学校)	(厚南会館、上厚真小学校)
15:10 盛岡救護班ミーティング	12:20 昼食 (スポーツセンターの巡回診療中止)	11:35 盛岡救護班ミーティング
16:00 エリアミーティング	13:30 盛岡救護班ミーティング	12:00 引継ぎ (長岡日赤)
17:00 本部全体会議	14:00 被災地視察	13:20 全活動終了
17:30 盛岡救護班ミーティング	15:50 エリアミーティング	17:40 病院到着 (主事以外)
18:00 避難所巡回 (車中泊調査) (2避難所+浜厚真野原公園)	17:00 本部全体会議	
19:30 活動終了	17:40 盛岡救護班ミーティング	
	18:00 活動終了	
		9月16日 (日)
		7:30 病院到着 (主事)

## 主な活動内容

### ①避難所（上厚真小学校、厚南会館）のアセスメント

生活用品、段ボールベッド、衛生管理、市販薬の利用期限確認など

### ②避難所の医療救護活動

9/14 女性1名、9/15 女性1名 とともに軽症

### ③本部（災対・行政）からの周知・啓蒙活動

- ・ 深部静脈血栓症予防活動
- ・ こころのケア活動 など

### ④車中泊調査活動（9/13夜間巡回）

- ・ 台数、人数、DVT資料配布、弾性ストッキング配布

## 活動初日（9月13日）

### 花巻空港出発（搭乗時）



### 新千歳空港到着（駐車場にて荷物確認）



# 活動初日（9月13日）

災対本部到着（厚真町総合ケアセンター）



災対本部到着報告



# 活動初日 (9月13日)

## 避難所一覧 (本部廊下)

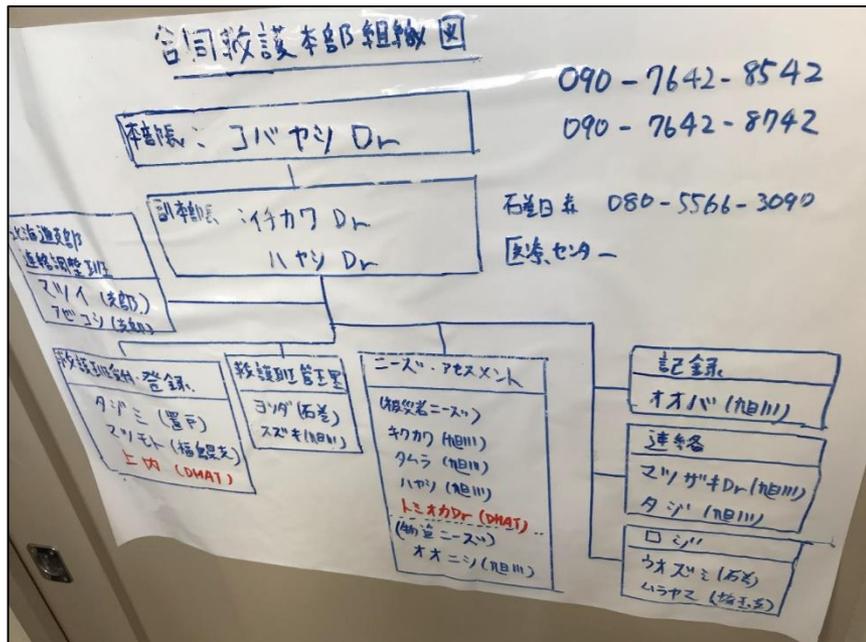
避難所一覧	
安平町	遠浅公民館 安平公民館 花園若草会館 安平町スポーツセンター 安平町民センター 追分公民館 青葉会館
厚真町	総合福祉センター 厚真スポーツセンター 厚真中央小学校 厚真中学校 ルーラルヴィレッジ 上厚真小学校 厚南会館
鶴川町	四季の館 鶴川中央小学校 報徳館
鶴川町 (穂別)	中央生活館 仁和会館 穂別町民センター 穂別中学校 富内銀河ステーション

## 地区別分担表 (本部廊下)

9月13日(木) 8:30		16:00	17:00
厚真	清水 さいたま 石巻 みなと 盛岡	厚真中 9:00 厚真スポーツセンター 16:30 ルーラル地区 中央小 厚南会館 上厚真小	エリ ア ア ミ ニ テ ィ ン グ
安平 追分	仙台 米沢	追分公民館 青葉会館 花園若草 安平町民センター → スポーツセンター → 安平公民館 → 遠浅会館	
むかわ	福島 ほべつ 北海道 医療センター	10:00 四季の館 11:00 中学校 13:00 むかわ中央小学校 14:30 報徳会館 12:00 富内 町民 生活館 仁和会館 銀河センター	
救護所 (福祉センター)	8:30-15:00 北見 14:00-21:00 満河		
ここのけア	加川 金沢 満河 北見	福祉センター 安平 町民センター 厚真 中央小学校 ルーラル地区 むかわ 交流場 10-12 119センター 11 穂別	

# 活動初日 (9月13日)

## 本部組織図



## 各避難所必要物品 (本部内)

〈必要な物品〉					〈必要在庫物品〉				
品行先	物品名	何種類?	どこから?	いつまでに届ける?	物品名	何種類?	どこから?	いつまでに届ける?	進行状況
場引き	手指消毒剤	3	追分公民館	9/11	血圧計	1/2	厚真中校		日赤 (○) (FILE)
赤・依頼	手指消毒剤	3	福祉センター	9/11	血圧計		厚真中校		日赤 (○)
町役場	下着・衣類		富内郵便局	9/11	血圧計	↓	厚真中校		↓
町役場	ペーパータオル		厚真小学校	9/11	体重計	1/2	厚真中校		役場 (○)
巻日赤	段ボールボックス	?	様別町民会	9/11	体温計	1/2	厚真中校		日赤 (○)
赤・依頼	食卓・通常の椅子		富内郵便局	9/11					
	マスク		追分公民館	9/11					
赤・依頼	ジョウロ		追分公民館	9/11					
	ウェットティッシュ		福祉センター	9/12					
	タオル		福祉センター	9/12					
	安眠薬	20	厚真中校	9/12					
	救急BOX内薬品		厚真中校	9/12					
町役場に依頼	圧縮機		厚真中校	9/12					
	ビニールシート		安内町民会	9/11					
	段ボールボックス		厚真中校	9/12					

# 活動初日（9月13日）

本部からブリーフィング（本部廊下）



引継ぎ（みなと日赤→盛岡日赤）



# 活動初日（9月13日）

## <車中泊巡回調査（19時～）>

### ○調査内容

車台数、人数、DVT資料配布、  
弾性ストッキング配布

### ○巡回場所

- ・ 上厚真小学校
- ・ 浜厚真野原公園
- ・ 厚南会館

### ○調査結果 該当者なし

夜間用避難所アセスメントシート

調査日

記載救護班

記載者名

地区名 厚真・安平・むかわ 避難所名

車中泊	車両		台
	人数		名
DVTの資料配布			名
弾性ストッキング配布	配布した人数	新規に着用した人数	着用していた人数
	名	名	名

**記入時の注意**

- ・車内にいる方に直接声を掛けて状況を確認してください
- ・出来るだけその場で履かせてください
- ・古いストッキングを長期間履いている方には新しいものを配布してください
- ・活動時間は19:00～21:00になります
- ・まわりきれない場合は無理する必要ありません
- ・宿泊施設への帰着時間が21:00になるよう調整してください
- ・宿泊施設に到着したら、本部に終了報告を電話してください
- ・夜間用アセスメントシートは翌日の朝、巡回前に提出してください  
(当日本部に提出する必要はありません)

活動終了時報告番号 TELL 090-7642-8542  
090-7642-8742

平成30年9月13日作成

## 活動 2 日目 (9月14日)

### ○活動方針

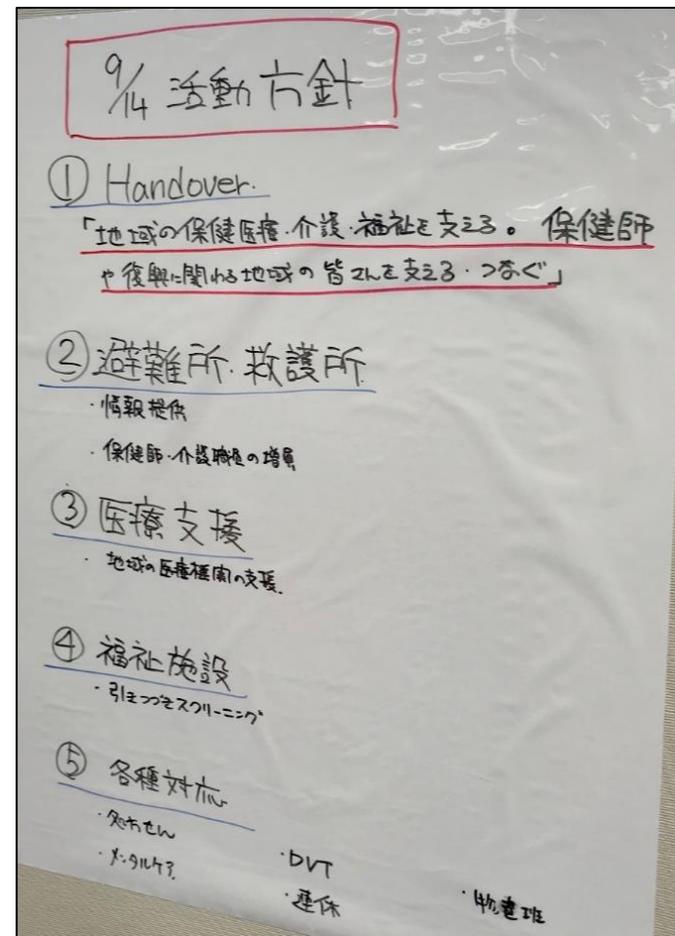
#### Handover

「地域の保健医療・介護・福祉を支える。保健師や復興に関わる地域の皆さんを支える・つなぐ」

### ○厚真地区活動救護班

3班から2班体制へ縮小（盛岡、石巻）→担当避難所追加（3避難所）

- ・ 上厚真小学校
- ・ 厚南会館
- ・ 厚真町スポーツセンター



## 活動 2 日目 (9月14日)

### 避難所巡回 (上厚真小)



避難スペース



## 活動 2 日目 (9月14日)

### 責任者からアセスメント (上厚真小)



診療

## 活動 2 日目 (9月14日)

### 避難所巡回 (厚南会館)



避難スペース



## 活動 2 日目 (9月14日)

責任者からアセスメント (厚南会館)



血圧測定



## 活動3日目（9月15日）

- 活動方針（前日同様）

### Handover

「地域の保健医療・介護・福祉を支える。保健師や復興に関わる地域の皆さんを支える・つなぐ」

- 医療救護は9/20で終了決定

こころのケアは10月まで継続予定

- 厚真地区活動救護班

2班から1班体制へ縮小（盛岡石巻→長岡）

## 活動3日目 (9月15日)

上厚真小学校



厚南会館 (DVT啓蒙)



## 活動3日目 (9月15日)

エリアミーティング (石巻、盛岡)



引継ぎ (盛岡→長岡)



# 活動3日目 (9月15日)

全活動終了 (盛岡・石巻)

